

学校応援団の皆様、ありがとうございます。



もち米の種植え

5月24日(月)5校時に5年生がもち米の種植えを行いました。学校応援団の吉岡堅様にご指導いただきました。吉岡様に学校に来ていただき、準備していただいた苗床に、5年生がもち米の種を蒔いていきました。その後、吉岡様に、苗床を持ち帰っていただき、苗まで育てていただきました。吉岡様、大変ありがとうございました。

6月19日(土)には、全校児童で、田植えを行うことができました。学校田は、コメコメランドと名付けられています。この土地は、大林の宮本保様の土地をお借りしています。宮本様、毎年、ありがとうございます。

草刈り、整地、代掻き作業、水の管理などをしないと、田植えはできません。宇都宮PTA会長様をはじめ、多くの皆様方のおかげで、きれいに整地されました。ありがとうございました。



きれいに整地された学校田



開始式では、5年生が田植えのやり方を説明。わかりやすく上手に発表できました。また、当日は、内村地域コーディネーター様にもお手伝いいただきました。ありがとうございました。全校児童で、上手に田植えができました。子どもたちは、貴重な経験ができました。お世話になった皆様、大変ありがとうございました。もち米が、大きく成長してほしいですね。秋の稲刈りが楽しみです。

水防避難訓練を行いました。ご協力ありがとうございました。



6月19日（土）田植えの後に、水防避難訓練を行いました。

本校の横には、白川が流れています。昨年7月に起きた人吉球磨豪雨。球磨川が氾濫した時のような豪雨が、もしもここで起きたら、という想定のもとに、水防避難訓練を行いました。

本校は、地震や台風で、地域の民家等が土砂災害に遭遇された場合は、体育館と校舎が避難場所に指定されています。しかし、大雨の場合、白川

氾濫が予想され、本校も浸水の危険が十分にあります。大雨で洪水が予想される時は、本校は、避難場所にはならず、逆に早く避難すべき地域となります。そこで、気象庁からこの地域に大雨洪水警報や線状降水帯の発生情報等が出され、白川の氾濫が予想される場合、今回のような保護者への引き渡しを行うこととなります。

引き渡しが間に合わない場合は、大津町菊阿体育館と瀬田地区避難所が避難場所に指定されています。そこまで避難し、そこでの引き渡しとなります。

昨年の人吉球磨豪雨を他人事と思わず、この地域でも十分起こりうることに捉えて、日頃からの準備と迅速な対応をしていきましょう。



警戒レベルの一覧表（周知・普及啓発用）

- 警戒レベルの一覧表を用いる場合には、以下の表記上の留意点を踏まえた以下の表記を基本とする。
- ①警戒レベル5は命の危険が極めて高く警戒レベル4までとは異なる段階であることを示すため、5と4以下の間に区切り等を設け、その区切りの趣旨として「警戒レベル4までに必ず避難！」と記載し波線で挟むこととする。
 - ②避難のタイミングが明確になるよう、警戒レベル4、3を強調する（太文字、行の高さを高くする等）。
 - ③警戒レベルの一覧表の配色については、次ページのとおり。

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保※1
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難！> ~~~~~			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示(注)
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない  
 ※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである  
 (注) 避難指示は、令和3年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令する